

北 陸



北陸の景況は、公共工事が弱含んだものの、設備投資、輸出が持ち直しの動きとなるなど、緩やかな持ち直し。

個人消費は、飲食料品を中心に大型小売店販売が増加し、乗用車販売も増加するなど、緩やかな持ち直し。住宅建築は、貸家が増加したものの、持家、分譲住宅が減少するなど、足許減少。設備投資は、能力増強投資や省力化投資を積み増す動きがみられるなど、持ち直しの動き。公共工事は、県、市町村が増加したものの、北陸新幹線の大型工事の反動減から独立行政法人等が減少するなど、弱含み。輸出は、地場産業の眼鏡・眼鏡枠が増加するなど、緩やかな持ち直しの動き。

生産活動は、鉄鋼、金属製品、一般機械が減少したものの、繊維、プラスチック製品、電気機械が増加するなど、概ね横這い。観光は、観光地や温泉地への入込客が減少するなど、弱含み。雇用は、製造業や医療・福祉を中心に新規求人数が増加し、有効求人倍率が上昇するなど、改善。

先行きは、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢